

行政による犬猫の団体等譲渡事業推進のための助成金制度 平成 28 年度 申請マニュアル

1. はじめに（助成金概要）

1-1）行政による犬猫の団体等譲渡事業推進のための助成金制度とは

どうぶつ基金では、全国各地の保健所等で行われている犬や猫の団体等譲渡制度を推進するために、新たな飼い主を探す活動を行っている団体又は個人活動家の皆様に、助成金を給付する制度を実施しています。

○平成 28 年度は 500 頭分を上限に助成を実施します。（定数に達し次第終了）

2-2）応募条件

- ・申請者は、行政の団体等譲渡制度 **またはこれに準じる方法** に登録済みであること
- ・行政からの **再譲渡目的** の引き取り犬猫であること
- ・新しい飼い主への譲渡までに不妊去勢手術を実施してあること（**譲渡後に手術をした犬や猫は対象外**）
- ・再譲渡報告書を行政に提出していること（**行政宛での報告書のコピーを提出していただきます。**）

2-3）募集期間

助成金は、第 1 期から第 3 期まであります。各期の「再譲渡期間」に、新しい飼い主に譲渡した犬猫は、同期の申請期間に助成金の申請を行うことができます。

例）第 1 期の平成 28 年の 4 月 1 日～ 6 月末日までに、新しい飼い主に譲渡した犬猫は、7 月 1 日から末日までの申請期間に助成金の申請をすることができます。

時期	再譲渡期間	申請期間
第 1 期	平成 28 年 2 月 1 日～ 6 月末日	平成 28 年 7 月 1 日～ 末日（必着）
第 2 期	平成 28 年 7 月 1 日～ 9 月末日	平成 28 年 10 月 1 日～ 末日（必着）
第 3 期	平成 28 年 10 月 1 日～ 1 月末日	平成 29 年 1 月 1 日～ 末日（必着）

※第 1 期の再譲渡期間に再譲渡を行った犬猫を第 2 期以降の申請期間に申請することはできません。

※上限 500 頭に達し次第終了します。第 2 期で定数に達した場合、第 3 期募集を行いません。

2. 申請手続き（事前準備）

2-1) 予備登録

どうぶつ基金 HP の助成金ページ内にある「[予備登録フォーム](#)」から登録を行ってください。【画像 2】

Point
①

※予備登録は本申請を強制するものではありませんので、検討中の場合も事前にご登録ください。

2-2) 行政からの意見書を取得（2 年間有効※27 年度に提出済みの場合 28 年度は不要です）

申請者が、行政の団体等譲渡制度に登録済みであることを証明するための意見書を作成してください。

行政への意見書作成依頼書の例や行政の意見書作成例は HP からダウンロードページできます。【画像 2】

Point
②



【画像 1】

左のページを下がっていただくと、
「助成金申請から受給までの流れ」という箇所（画像 2）があります。

助成金申請から受給までの流れ

1. [予備申請アンケートフォーム](#)に登録

Point
①



2. 新しい飼い主への譲渡（譲渡以前に不妊手術済であること）



3. 行政機関・愛護センター等へ再譲渡報告書提出



4. どうぶつ基金へ申請書類の提出（郵送）

Point
②

1. 助成金申請書（原本）
2. 各動物管理センター等の意見書（押印された原本）
3. 助成金対象個体管理書（申請頭数分作成してください。個体管理書には、該当犬猫が不妊手術済みであることを証明する領収書または獣医師が発行した書面と、行政へ提出した再譲渡報告書の写しの添付が必須です）
4. 助成金申請書送付報告フォーム [こちらをクリック](#)（このフォームからの報告が申請書送付の必須条件になります。申請書を送付のうえ必ず記入してください。）

【画像 2】

予備申請および、必要書類のダウンロードは左のページから可能です。

- ・助成金申請書
- ・各動物管理センター当の意見書
- ・助成金対象犬猫個体管理書




3. 申請手続き（個体管理書の作成）

3-1) 助成金申請書類セットをダウンロード

どうぶつ基金 HP の助成金ページ内にある「[助成金申請書類セット](#)」をダウンロードしてください。

以下は、「個体管理書」のサンプルです。【画像 3】

行政による犬やねこの団体等譲渡事業推進のための助成金申請 個体管理書【譲渡・再譲渡・手術証明書】

引き取り先	※対象の犬や猫を引き取った管理センター名を記入してください。					 Point ④	
引き取り日	平成	年	月	日			
再譲渡日	平成	年	月	日			
再譲渡報告日	平成	年	月	日			
フリガナ				所属			
実施責任者 役職・氏名							
種類	<input type="checkbox"/> 犬	<input type="checkbox"/> 猫	性別	<input type="checkbox"/> オス <input type="checkbox"/> メス	毛色		
再譲渡先情報 ※どうぶつ基金から再譲渡先に確認の連絡をする場合があります。							
氏名							 Point ⑥
住所							
電話番号							
<p>再譲渡日までに不妊去勢手術が済んでいることを証明する書類 （獣医の領収書、管理センター等の手術済証明書） 貼り付け欄</p> <p>注意：ここに必ず一頭ごとの獣医の領収書または獣医が記名捺印した手術済証明書（いずれも原本） を張り付けてください。複数頭の不妊手術が記載されたものは無効です。</p>							 Point ⑤

3-2) 必要事項を記入

①引き取り先、②引き取り日、③新しい飼い主への再譲渡日、④再譲渡報告日、⑤実施責任者、⑥助成金対象犬猫の性別や特徴を記入します。【画像3】

Point
④

3-3) 不妊手術の実施証明書または領収書の貼り付け

・助成金を受けるためには、再譲渡前に不妊去勢手術が済んでいることが必須条件です。

手術を受けた証明として領収書または獣医師が発行する証明書（いずれも原本）を、個体管理書1枚目の貼り付け欄に張り付けてください。【画像3】

Point
⑤

※必ず一頭ごとの獣医の領収書または獣医師が記名捺印した手術済証明書であること、日付が記入されていることを確認してください。

3-3) 再譲渡先を記入（助成金申請の了解を得る）

・「助成金対象犬猫個体管理書」に再譲渡先の「住所・氏名・電話番号」を記入する欄があります。【画像3】
どうぶつ基金から再譲渡先へ確認の連絡をさせていただく場合がありますので、必ず事前に了承を得てください。

Point
⑥

3-4) 再譲渡報告

助成金対象犬猫を引き取った各動物管理センター等に再譲渡の報告書を提出してください。

提出した報告書の写しを「個体管理書」の2枚目に張り付けてください。報告書は複数頭記載されているものでも大丈夫ですが、必ず個体管理書と一頭ごとの識別ができるようにしてください。

4. 申請手続き

4-1) 必要書類を揃えます。(ダウンロード場所は P.2【画像 2】参照)

- ①申請書
- ②各動物管理センター等の意見書
- ③助成金対象犬猫個体管理書×頭数分（頭数分の手術証明書、譲渡報告書添付）

4-2) どうぶつ基金事務局宛に郵送

【宛先】〒 659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町 71-7

公益財団法人どうぶつ基金 事務局

4-3) 助成金申請書送付報告フォームから郵送報告

P.2【画像 2】の最下部にある「[助成金申請書送付報告フォーム](#)」から書類の郵送報告をしてください。

Point
⑦

以上で助成金の申請手続きは完了です。

ご不明な点などございましたら、下記までお問い合わせください。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

公益財団法人どうぶつ基金 事務局

E-mail : contact@doubutukikin.or.jp

TEL:0797-57-1215